

○総務省令第二十一号

郵便法（昭和二十二年法律第百六十五号）第六十七条第七項、日本郵政株式会社法（平成十七年法律第九十八号）第十六条第一項及び日本郵便株式会社法（平成十七年法律第百号）第十八条の規定に基づき、郵便法施行規則等の一部を改正する省令を次のように定める。

令和六年三月二十八日

総務大臣 松本 剛明

郵便法施行規則等の一部を改正する省令

（郵便法施行規則の一部改正）

第一条 郵便法施行規則（平成十五年総務省令第五号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分とこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のようにな改める。

改正後	改正前
<p>(収支状況の報告及び公表) 第二十七条 「略」 〔2〕4 略〕</p> <p>5 法第六十七条第七項の規定による郵便事業の収支の状況の公表は、第一項の報告をした後、遅滞なく、当該報告の内容を記載した書類を会社の主たる営業所及び事務所に備え、又は当該報告の内容を会社の主たる営業所及び事務所に備え置く電子計算機その他の機器の映像面に必要に応じ直ちに表示させて一般の閲覧に供する方法により行うほか、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとする。</p> <p>〔6 略〕</p>	<p>(収支状況の報告及び公表) 第二十七条 「同上」 〔2〕4 同上〕</p> <p>5 法第六十七条第七項の規定による郵便事業の収支の状況の公表は、第一項の報告をした後、遅滞なく、当該報告の内容を記載した書類を会社の主たる営業所及び事務所に備えて一般の閲覧に供する方法により行うほか、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとする。</p> <p>〔6 同上〕</p>
<p>備考 表中の「」の記載及び全体に付した傍線は注記である。</p>	

(日本郵政株式会社法施行規則の一部改正)

第二条 日本郵政株式会社法施行規則(平成十八年総務省令第三号)の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改める。

改正後	<p>(情報の公表)</p> <p>第十三条 「略」</p> <p>〔2・3 略〕</p> <p>4 法第十六条第一項の規定による公表は、法第十二条の規定による提出をした後速やかに、公表事項を記載した書類を会社の主たる営業所及び事務所に備え、又は当該事項を会社の主たる営業所及び事務所に備え置く電子計算機その他の機器の映像面に必要に応じ直ちに表示させて一般の閲覧に供する方法により行うほか、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとする。</p> <p>〔5 略〕</p>
改正前	<p>(情報の公表)</p> <p>第十三条 「同上」</p> <p>〔2・3 同上〕</p> <p>4 法第十六条第一項の規定による公表は、法第十二条の規定による提出をした後速やかに、公表事項を記載した書類を会社の主たる営業所及び事務所に備えて一般の閲覧に供する方法により行うほか、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとする。</p> <p>〔5 同上〕</p>
備考 表中の「」の記載及び全体に付した傍線は注記である。	

（日本郵便株式会社法施行規則の一部改正）

第三条 日本郵便株式会社法施行規則（平成十九年総務省令第三十七号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改める。

改正後	改正前
<p>(情報の公表) 第十八条 「略」 〔2・3 略〕</p> <p>4 第十八条第一項の規定による公表は、第十三条の規定による提出をした後速やかに、公表事項を記載した書類を会社の主たる営業所及び事務所に備え、又は当該事項を会社の主たる営業所及び事務所に備え置く電子計算機その他の機器の映像面に必要に応じ直ちに表示させて一般の閲覧に供する方法により行うほか、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとする。</p> <p>5 第三項の公表は、同項第一号に掲げる場合にあつては、第四条第四項、第六条第二項又は第七条の規定による届出をした後速やかに、第三項第二号に掲げる場合にあつては、第十条の規定による認可を受けた後速やかに、それぞれ、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとし、同項第三号に掲げる場合にあつては、第十四条の規定による提出をした後速やかに、公表事項を記載した書類を会社の主たる営業所及び事務所に備え、又は当該事項を会社の主たる営業所及び事務所に備え置く電子計算機その他の機器の映像面に必要に応じ直ちに表示させて一般の閲覧に供する方法により行うほか、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとする。</p>	<p>(情報の公表) 第十八条 「同上」 〔2・3 同上〕</p> <p>4 第十八条第一項の規定による公表は、第十三条の規定による提出をした後速やかに、公表事項を記載した書類を会社の主たる営業所及び事務所に備えて一般の閲覧に供する方法により行うほか、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとする。</p> <p>5 第三項の公表は、同項第一号に掲げる場合にあつては、第四条第四項、第六条第二項又は第七条の規定による届出をした後速やかに、第三項第二号に掲げる場合にあつては、第十条の規定による認可を受けた後速やかに、それぞれ、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとし、同項第三号に掲げる場合にあつては、第十四条の規定による提出をした後速やかに、公表事項を記載した書類を会社の主たる営業所及び事務所に備えて一般の閲覧に供する方法により行うほか、官報への掲載、インターネットの利用その他の適切な方法により行うものとする。</p>
<p>備考 表中の「」の記載及び全体に付した傍線は注記である。</p>	

附 則

この省令は、公布の日から施行する。